

令和6年度 2年 年間指導計画・評価計画

学年の重点項目		個人と全体の関係を理解し、時と場に応じた適切な言動を身につけ、男女互いに相手の人格を尊重し、個性の伸長と集団生活の向上に努める態度を身につける。			
月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価のポイント	他教科・特別活動などとの 関連
4月 ③	1 まるごと好きです 「人との上手なつき合い方」 【B 相互理解, 寛容】	1	「まるごと好きになる」手法について考えることを通して、人との上手なつき合い方を身につけようとする実践的態度を育てる。	【生徒の評価】 「人とのつき合い方」について自分なりに考えているか、話し合いを通して考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 「人と上手につき合う方法」についての話し合い活動を通して、自分ごととして、これからとるべき態度について考えを深めさせることができたか。	学級活動
	2 先輩 「自律的な行動」 【A 自主, 自律, 自由と責任】	1	「自律的な行動とはどういうものか」について考えることを通して、しっかりと学校生活を送ろうとする態度を育てる。	【生徒の評価】 「自律的な行動」について自分なりに考えているか、他の人の意見を聞いて、考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 「自律的な行動」について多面的・多角的に考えさせ、しっかりと学校生活を送ろうとする態度を育てられたか。	部活動
	3 留学で考えさせられたお金 「自制心をもつ」 【A 節度, 節制】	1	お金の意義や価値について考えるとともに、望ましい生活習慣を身につけ、節度を守り節制に心がけようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 お金とは何か、お金はなぜ必要なのかと、お金の価値について考えを深めているか。 【授業の評価】 「活かしたお金の使い方」についての話し合い活動を通して考えを深め、無駄づかいをせずに過ごそうとする心情を育てることができたか。	技術・家庭(家庭分野) 社会(公民的分野)
5月 ③	4 まだ食べられるのに 「持続可能な社会の実現」 【C 社会参画, 公共の精神】	1	まだ食べられる食品が大量に廃棄されている現状について話し合うことを通して、「食」という身近なところからよりよい社会づくりに関わっていこうとする態度を育てる。	【生徒の評価】 身近な「食」という視点から持続可能な社会づくりに関わっていくにはどうしたらよいか、自分なりに考えているか。 【授業の評価】 食品ロスの現状についての話し合い活動を通して、持続可能な社会づくりのために自分にできることについて考えさせることができたか。	技術・家庭(家庭分野) 社会(公民的分野)
	5 短所を武器とせよ 「自信をもって前向きに」 【A 希望と勇気, 克己と強い意志】	1	短所の見方・考え方について話し合うことを通して、自分の短所に対する見方・考え方を変えて困難を乗り越えていこうとする態度を育てる。	【生徒の評価】 短所の見方・考え方についての話し合いを通して、自分の短所に対する見方・考え方を変えていこうとする意欲を高めているか。 【授業の評価】 短所の見方・考え方についての話し合い活動を通して、自分の短所を前向きに捉え直し、困難を乗り越えようとする意欲を高めさせることができたか。	キャリア教育
	6 わたしのせいじゃない 「公正な社会のために」 【C 公正, 公平, 社会正義】	1	「わたしのせいじゃない」とは言えない問題について話し合うことを通して、社会をよりよくするために主体的に関わっていこうとする態度を育てる。	【生徒の評価】 「公正とは何か」について自分なりに考えているか、話し合いを通して考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 「わたしのせいじゃない」とは言えない問題についての話し合いを通して、傍観者の責任、自分と社会との関わりや、これからとるべき態度について考えを深めさせることができたか。	社会(公民的分野) 人権教育
6月 ④	7 たったひとつのたからもの 「精いっぱい生きる」 【D 生命の尊さ】	1	秋雪くんの生きる姿を見て周りの人がどう思ったかを捉えることを通して、精いっぱい生きていこうとする心情を育てる。	【生徒の評価】 精いっぱい生きることに自分なりに考えているか、他の人の意見を聞いて考えを深めているか。 【授業の評価】 秋雪くんと母親の思いについて考えることを通して、精いっぱい生きていこうとする気持ちを育てたか。	理科 保健体育
	8 伝えるということ 「郷土のために」 【C 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度】	1	郷土の伝統と文化を継承してきた先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、すすんで郷土の発展に努めようとする態度を育てる。	【生徒の評価】 郷土のために自分ができることは何かを考え、郷土の発展のために自分が寄与しようという意欲を高めているか。 【授業の評価】 伝統を守るとはどういうことか話し合うことを通して、すすんで郷土の発展に努めようとする実践意欲と態度を育てることができたか。	社会(地理的分野) 総合的な学習の時間
	9 鋼路温泉を守れ 「環境保護と開発」 【D 自然愛護】	1	環境を開発から守った人々の思いについて話し合うことを通して、環境保護に対する考えを深め、環境保護のためにできる行動をしていこうとする態度を育てる。	【生徒の評価】 環境保護と開発の二つの視点による話し合いを通して、環境保護に対する考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 環境保護と開発や、自分の生活と環境との関わりについての話し合いを通して、環境保護のために自分がとるべき態度について考えを深めさせることができたか。	社会(公民的分野) 総合的な学習の時間
	10 一枚のはがき 「礼儀正しく生活する」 【B 礼儀】	1	礼儀を欠いていた筆者の心情を捉えることを通して、礼儀正しく生活していこうとする心情を育てる。	【生徒の評価】 「礼儀正しく生活するための心がまえ」について自分なりに考えているか、他の人の意見を聞いて考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 「礼儀正しく生活するための心がまえ」について、他の人の考えを聞くことによって自分の考えを深めさせることができたか。	
7月 ③	11 清掃はやさしさ 「仕事への向き合い方」 【C 勤労】	1	勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、自分の仕事に誇りをもち勤労を通じて社会に貢献しようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 自分の役割や仕事に対して、どのように向き合っていこうか考えを深めているか。 【授業の評価】 将来の生き方について考えを深め、自分の仕事に誇りをもち勤労を通じて社会に貢献しようとする心情を育てることができたか。	社会(公民的分野) 総合的な学習の時間 ボランティア活動
	12 譲る気持ちはあるのに…… 「思いやりを形に」 【B 思いやり, 感謝】	1	温かい社会の一員として自分にできることは何か話し合うことを通して、思いやりの心について考えを深め、他者をいたわる実践意欲と態度を育てる。	【生徒の評価】 「思いやりのある行動」とそれを支える道徳的価値について多面的・多角的に捉え、温かい社会にするために大切なことについて考えを深めているか。 【授業の評価】 思いやりの心を形にしていこうとする意欲を高め、温かい社会にするために大切なことについて考えを深めさせることができたか。	社会(公民的分野)
	13 たずきとポンポン 「互いのよさをいかす」 【B 友情, 信頼】	1	望ましい人間関係を築き上げていくために、性別による違いを理解したうえでお互いを尊重しようとする態度を育てる。	【生徒の評価】 性別による違いについて考え、話し合いをしながら、お互いを尊重する態度が大事であることについて考えを深めているか。 【授業の評価】 由紀がどうするべきかを徹底的に話し合い、性別とお互いの尊重について考えを深めさせることができたか。	保健体育 技術・家庭(家庭分野) 学校行事
9月 ④	14 怒りの救助活動 「公德を大切にすする心」 【C 遵法精神, 公德心】	1	「やってもらってあたりまえ」と思っていることについて考えることを通して、周りから受ける恩を感じ、守るべき正しい道としての公德を大切にしようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 社会生活の中で守るべき正しい道としての公德について、考えを深めているか。 【授業の評価】 遵法精神は公德心に支えられてこそ意義深いものになるということを理解させることができたか。	
	15 SNSとどうつき合う？ 「安全で節度ある生活」 【A 節度, 節制】	1	生活をふり返り、節度を守り節制に心がけ、安全で調和のある生活をしようとする態度を育てる。	【生徒の評価】 「私」の言動や行動を見つめ、それに対して共感したり批判したり、自分なりに考え、どこでどうまちがえたのか、話し合いを通して考えを広げているか。 【授業の評価】 「私」の立場に立って考えることや友達との話し合いを通して、節度・節制を心がけ、安全で調和のある生活をしていこうとする態度を育てることができたか。	情報教育
	16 夜の果物屋 「周りの支えや善意に気づき感謝する」 【B 思いやり, 感謝】	1	少女の気づきに共感し、自分を支えている善意に目を向け、そのことに感謝し応えようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 友達の体験談や少女の思いに関する話し合いを通して、今後、どのように感謝を伝えていきたいか自分なりに考えているか。 【授業の評価】 感謝のあり方や表し方について話し合う活動を通して、自分を支えてくれている多くの人の善意に目を向けさせ、これからとるべき態度について考えを深めさせることができたか。	ボランティア活動
	17 六千人の命のピザ 「真の国際人とは」 【C 国際理解, 国際貢献】	1	杉原千畝の決断を通して、国際的視野に立って世界の平和と人類の発展に寄与する大切さに気づき、千畝の生き方を通して学んだことを自分の人生にいかしていこうとする実践意欲を育てる。	【生徒の評価】 「千畝の決断を支えた思い」について自分なりに考え、未来の自分の生き方について考えを深めているか。 【授業の評価】 千畝の生き方を通して学んだことを自分の人生にいかしていこうとする意欲を育てることができたか。	社会(歴史的分野)

月	教材名 「主題名」 【内容項目】	配当 時数	ねらい	評価のポイント	他教科・特別活動などとの 関連
10月	18 違反摘発 「法やまきりの意義」 【C  遵法精神, 公徳心】	1	法やまきりの意義について考えることを通して、公徳心によって支えられた遵法精神を育てる。	【生徒の評価】 法やまきりはただ守るためだけにあるのではなく、それによって自分たちも守られているということについて自分なりに考えているか。 【授業の評価】 法やまきりの意義について、多面的・多角的に考えさせることができたか。	社会（公民的分野）
	19 五万回斬られた男・福本清三 「充実した生き方」 【A  向上心, 個性の伸長】	1	「五万回斬られた男」と称される福本清三さんの生き方について考えることを通して、自分自身が納得できる深い喜びを伴った意味ある人生を生きるための心得を模索しようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 「生きがいのある充実した人生」について自分なりに考え、そうした生き方を志そうとする意欲を高めているか。 【授業の評価】 「生きがいのある充実した人生」について無名・有名の観点から考えを深めさせることができたか。	学級活動
	20 最優秀 「誰に対しても公平に接する」 【C  公正, 公平, 社会正義】	1	嫌がらせに気づけなかった「私」の心情を捉えることを通して、いじめや差別のない社会をつくらうとする心情を育てる。	【生徒の評価】 「いじめや差別のない社会をつくるために必要なこと」について自分なりに考えているか、他の人の意見を聞いて自分の考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 「いじめや差別のない社会をつくるために必要なこと」について考えさせ、そういう社会をつくらうとする心情を育てられたか。	音楽 学校行事
	21 国境なき医師団・貫戸朋子 「命を大切にすることは」 【D  生命の尊さ】	1	紛争という極限状況における貫戸朋子さんの判断についての議論を通して、命を大切にすることはどういうことなのかを考えていこうとする態度を育てる。	【生徒の評価】 生死をめぐる貫戸さんの判断についての話し合いを通して、命を大切にすることはどういうことなのかについて自分の考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 生死をめぐる貫戸さんの判断についての話し合いを通して、「命の大切さ」について考えていこうとする意識を高めさせることができたか。	社会（歴史的分野）
11月	22 狂言師・野村萬斎物語 「伝統の継承, 新しい文化の創造」 【C  我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度】	1	野村萬斎さんの狂言に対する思いを読み取らせることを通して、「伝統の継承や新しい文化の創造」のために寄与しようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 「伝統の継承や新しい文化の創造に必要なこと」について自分なりに考えているか、話し合いを通して自分の考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 「伝統の継承や新しい文化の創造に必要なこと」についての話し合い活動を通して、そのために寄与しようとする心情を育てることができたか。	国語 社会（歴史的分野）
	23 飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ 「家族の愛情」 【C  家族愛, 家庭生活の充実】	1	井村さんの手紙を読み、無私の愛情をもって育ててくれた父母や祖父母を敬愛し、家族を大切にしようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 最後まで病氣と闘い続ける井村さんを支えたものはなんであったのかを自分なりに考えているか。 【授業の評価】 家族の幸せについて考えを深め、家族を大切にしようとする心情を育てることができたか。	技術・家庭（家庭分野）
	24 復旧にとどまらず、復興を～後藤新平～ 「よりよい社会のために」 【C  社会参画, 公共の精神】	1	「私たちの学校や住んでいる地域をよくするためにできそうなこと」についての議論を通して、これからの生活や社会をよりよくするために主体的に関わっていこうとする態度を育てる。	【生徒の評価】 「私たちの学校や住んでいる地域をよくするためにできそうなこと」について自分なりに考えているか、話し合いを通して考えを多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 「私たちの学校や住んでいる地域をよくするためにできそうなこと」についての話し合い活動を通して、自分と社会との関わりや、これからとるべき態度について考えを深めさせることができたか。	ボランティア活動 生徒会活動
12月	25 語りかける目 「気高く生きる」 【D  よりよく生きる喜び】	1	人間には弱さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることに喜びを見いだそうとする心情を育てる。	【生徒の評価】 少女の目が語りかけ、今も語り続けていることとは何か、自分なりに考えているか。 【授業の評価】 少女の目が語りかけ、今も語り続けていることとは何かを考え、人間として生きることについて考えを深めさせることができたか。	社会（地理的分野） 防災教育
	26 本当の友達って 「本当の友情とは」 【B  友情, 信頼】	1	本当の友情とは何かを考え、心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 本当の友達とはどういう存在なのかについて考えを深めているか。 【授業の評価】 本当の友情について深く考え、心から信頼できる友達と人間関係を深め、互いに高め合いながら成長していこうとする心情を育てることができたか。	技術・家庭（技術分野） 保健体育 情報教育
	27 海と空～樺野の人々～ 「国際社会の一員」 【C  国際理解, 国際貢献】	1	世界の中の日本人としての自覚をもち、国際的視野に立って、同じ人間として尊重し合おうとする意欲を育てる。	【生徒の評価】 「他国の人々と助け合うときに大切なことは何か」を考えることを通して、国際社会の一員としてこれからどのように歩んでいきたいか自分なりに考えているか。 【授業の評価】 真の国際人としての生き方について考えを深め、同じ人間として尊重し合おうとする意欲を育むことができたか。	社会（歴史的分野）
	28 三年生を送る会 「先輩への敬愛」 【C  よりよい学校生活, 集団生活の充実】	1	三年生に感謝の気持ちをこめて送り出す行事に臨む姿勢を考えることで、教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合い、集団生活の充実に努めようとする心情を育てる。	【生徒の評価】 学校行事において、学校の一員としての自覚をもち、自分の役割について考えを深めているか。 【授業の評価】 学校の伝統を引き継ぎ、先輩がたに感謝の気持ちを伝えることで集団生活の充実に努めようとする心情を育てることができたか。	学校行事
1月	29 風に立つライオン 「真理を追い求め、新たな一歩を」 【A  真理の探究, 創造】	1	「風に向かって立つライオン」をイメージすることで、志をもって、新しいものを生み出そうとする意欲を育てる。	【生徒の評価】 「志」と「夢」の違いを把握したうえで、志をもって、新しいものを生み出そうとする意欲を高めているか。 【授業の評価】 「志」と「夢」の違いについて考えるための手がかりを与えることができたか。	社会（公民的分野）
	30 ハッチを開けて、知らない世界へ 「本物に触れる」 【D  感動, 畏敬の念】	1	体験したからこそ感じる宇宙や地球とのつながりについての話し合いを通して、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を育てる。	【生徒の評価】 宇宙や地球という人間の力を超えたものに対する考えを、多面的・多角的に広げているか。 【授業の評価】 宇宙や地球という存在をどのように感じるかという話し合いを通して、人間の力を超えたものに対する考えを深めさせることができたか。	理科
2月	31 へこたれない心 「希望と勇気をもつ」 【A  希望と勇気, 克己と強い意志】	1	長嶋茂雄さんの生き方を学ぶことを通して、いつでも前向きに生きようとする強い意志を自分の人生に取り込もうとする意欲を育てる。	【生徒の評価】 長嶋さんの生き方に学び、自分の人生に取り込もうとする意欲を高めているか。 【授業の評価】 長嶋さんの生き方に一貫して流れているものに気づかせることができたか。	
	32 地下鉄で 「思いやって行動する大切さ」 【B  思いやり, 感謝】	1	同世代の子たちの行動について考えることを通して、思いやりの気持ちをもって他者に接していくことが、社会をよりよくしていく一端を担っていることに気づかせ、思いやりを行動に表そうとする実践意欲と態度を育てる。	【生徒の評価】 役割演技を通して、それぞれの立場や気持ちを自分なりに考えているか、自身の行動を見つめふり返り、今後どうしていきたいか考えを深めているか。 【授業の評価】 「思いやりは大切だ」という考えに終始するのではなく、思いを行動に表すことが必要であることに気づかせることができたか。	
	33 モノづくりのまち、東大阪の会社見学 「世のため、人のために」 【C  社会参画, 公共の精神】	1	日本製品の高品質を支えているものについて考えることで、日本人の高い社会貢献の意識と公共の精神を自分自身の中へ取り込もうとする意欲を育てる。	【生徒の評価】 日本のモノづくりを支えてきた精神土壌を受け継ごうとする意欲を高めているか。 【授業の評価】 日本のモノづくり、日本製品の高品質を支えてきたのは、「世のため、人のために」という社会貢献の精神性にあったことに気づかせることができたか。	社会（公民的分野） 総合的な学習の時間
3月	34 サッカーの種をまく 「郷土のよさや強み」 【C  郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度】	1	郷土が育んだ伝統や文化について知り、地域の一員としての自覚と誇りをもって、伝統や文化の継承に努めようとする態度を育てる。	【生徒の評価】 郷土のよさや強み、伝統や文化について理解を深め、それを守っていこうとする意欲を高めているか。 【授業の評価】 教材の理解が、表面的なスポーツのよさで終わってしまわないように、自分ごととして捉え、自分の住む地域の魅力を探そうとする態度を養えたか。	保健体育 社会（地理的分野）
	35 ドイツ・ヴリーツェンに眠る日本人医師～肥沼信次の生涯～ 「世界の中の日本人として」 【C  国際理解, 国際貢献】	1	戦後、ドイツに残って診療活動を続け、最期は自らも感染し客死した肥沼信次の生き方について学ぶことで、国際貢献のあり方について考えようとする態度を育てる。	【生徒の評価】 肥沼の生き方を学ぶことを通して、芯のある生き方について考えを深めているか。 【授業の評価】 肥沼の生き方を学ぶことで、国際貢献のあり方について考えさせることができたか。	社会（歴史的分野）